

国際奉仕委員会の今年度の事業 について



2022.1.24

国際奉仕委員会

山本 昌弘・吉川 恵



本日の報告内容

- ・ 2020～2021年度（昨年度）
地区補助金を活用した国際支援活動
- ・ 2021～2022年度（今年度）
広島中央RC独自の国際支援活動

2020～2021年度地区補助金を活用した事業

- ・2020年3月27日 地区補助金申請

プロジェクト名

ケニア国、ティカ市にあるNGOモヨ・チルドレン・センターへ、セキュリティーシステム、雨水溜め10Tonタンク、足ふみミシン、モーターバイク、自転車、マットレスの寄贈及び贈呈式・交流会



- ・2020年5月27日 地区財団委員会から採択の通知

申請時の寄贈内容6件に対し、2件が採択された

採択されたプロジェクト名

ケニア国、ティカ市にあるNGOモヨ・チルドレン・センターへ、

①セキュリティーシステム②雨水溜め10Tonタンクを寄贈する

Moyo children Centerとは

- 設立から今まで
- 1997年 | ケニア政府大統領府NGOビューローインターナショナルに登録申請
- 1999年 | ケニア政府より国際NGOとして「モヨ・ホーム」が正式に認可される
- 2000年 | ティカにて本格的に活動を開始
- 2001年 | 「モヨ・ホーム」から「モヨ・チルドレン・センター」に改名
- 2004年 | 「モヨ・チルドレン・センターを支える会」発足
- 2010年 | 「子どもたちの家（ニューホーム）」が完成
- 2018年 | ドラッグ・リハビリテーションセンター完成 日本政府JICAの支援とクラウドファンディングにより（有機農業を通して薬物依存から抜け出すための施設）

2009年8月1日Moyo訪問時の様子

吉川訪問



当時のMoyo children Center



現在のMoyoの活動

- 「子どもたちの家」（2010年完成）を運営



根室高校の支援の下「子どもたちの家」の近所にあるクイーン・オブ・ロザリー小学校で約40名の子どもたちの給食を提供しています。

Moyoの活動 2

➡ 学 費 支 援

外部の高校生8名へ学資援助

ほかに身体障害者小学校の生徒3名・HIVエイズの子ども2名の学資支援

➡ リハビリテーションセンター（2018年開設）の運営

有機農業・自給自足を通じて薬物依存から抜け出すためのリハビリテーションを行う施設



採択された地区補助金の内容

クラブ名	広島中央ロータリークラブ	提出日2020年3月27日		
プロジェクト名	ケニア国、ティカ市にあるNGOモヨ・チルドレン・センターへ、セキュリティシステム、雨水溜め10Tonタンクを寄贈する			
補助金申請額	¥280,000	地区補助金の対象となる項目①の総額の2/3以下 但し、14万円以上60万円以下（1万円未満切り捨て）		
予算項目 （「〇〇一式」や「諸経費」でなく、詳細を記載）		見積書 No	利害の対立 報告記号	支出予定金額（円）
1	セキュリティシステム 一式	1	B	¥216,000
2	雨水溜め10Tonタンク 2台	2	B	¥216,000
地区補助金の対象となる項目の総額①				¥432,000

コロナ禍での実行にあたり地区財団へ相談

地区財団委員会への相談 7月29日

現在国外旅行が認められていない一方、寄贈先母体の施設等は継続されている
本プロジェクトについて、次のように実行したい

- 1 寄贈物品であるセキュリティーシステム、雨水溜め10Tonタンクについて、見積をもらっている業者へ発注し、現地設置施工を行う。
- 2 設置施工確認は寄贈先であるモヨ・チルドレンセンター責任者でおこなってもらったうえで、当クラブに書面及び写真にて報告してもらう。
- 3 設置施工確認完了後の寄贈式・交流会については、2021年2月末日までに、Web会議システムを利用して行うこととする。
- 4 コロナウイルス収束時に改めて現地での交流会を企画する。

実施方法について地区財団から返事

10月5日に地区財団から返事

- 1 日本人担当者がケニアに滞在すること
- 2 受注先の健全性 以前にも取引があったかどうか
- 3 資金の流れを明確に
- 4 設置施工の確認 Webや写真によること
- 5 Webによる贈呈式・交流会を行うこと
- 6 コロナウイルス終息後の計画をすること

セキュリティシステムの自主施工

- 1 セキュリティシステムは現地購入寄付対象外に
コロナ禍でケニアの治安が急激に悪化し、モヨ独自の判断で施工
寄贈対象外となる

- 2 贈呈品は10Tonタンク2台 （見積を取り直し安価となる）

10Tonタンク価格	¥171,175	（予算 ¥216,000）
地区補助金	¥114,116	
クラブ負担金	¥57,059	



贈呈式・交流会開催

1 実施日

令和3年1月8日 13時00分～14時10分

2 実施施設名

住所 ケニア国 ティカ市

施設名 NGOモヨ・チルドレン・センター

3 プロジェクト概要

ケニア国 ティカ市にあるNGO モヨ・チルドレン・センターへ、雨水溜め
10Ton タンク2台の寄贈と交流会

4 参加者（会場＆ZOOM参加）

広島中央ロータリークラブ会員

・ リーガロイヤルホテル広島 12階 ライラック 芥川会長含め 6名

・ Zoom参加者 2名

NGOモヨ・チルドレン・センター 17名

5 実施行事

・贈呈式 13時00分～13時25分

・交流会 13時25分～14時10分

贈呈式写真集

贈呈式開始



芥川会長から目録贈呈



松下主宰からお礼の言葉



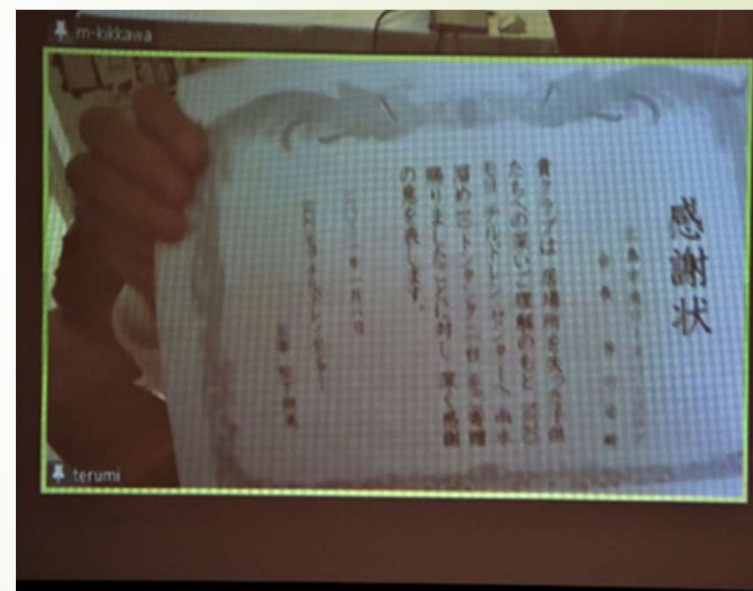
子供代表お礼の言葉



松下主宰



感謝状

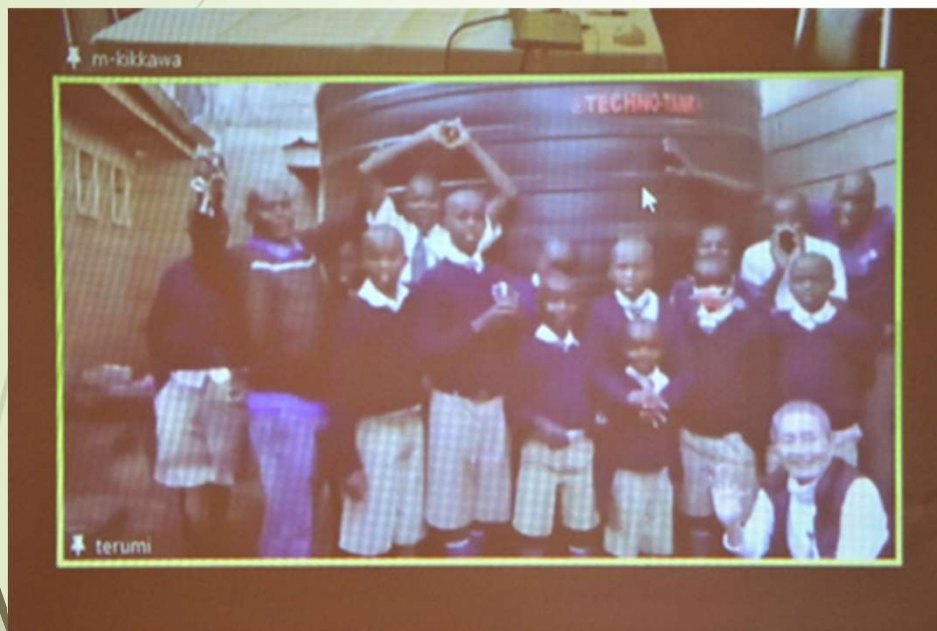


寄贈した雨水溜めタンクの前の子供たちと記念写真



交流会写真集

寄贈したタンクの前で



施設内見学 農園で採れたピーマン



質問タイム



施設内案内



寄贈品 10 Tonタンク設置工事 写真集

設置工事 タンク設置台基礎工事（Moyoスタッフによる工事）（左1号タンク用 右2号タンク用）



タンク設置台工事 写真集



1号タンク用



2号タンク用

設置した 1 号タンク



設置した 2 号タンク



雨どい設置1号タンク



雨どい設置2号タンク



寄付者の明記 1 号タンク



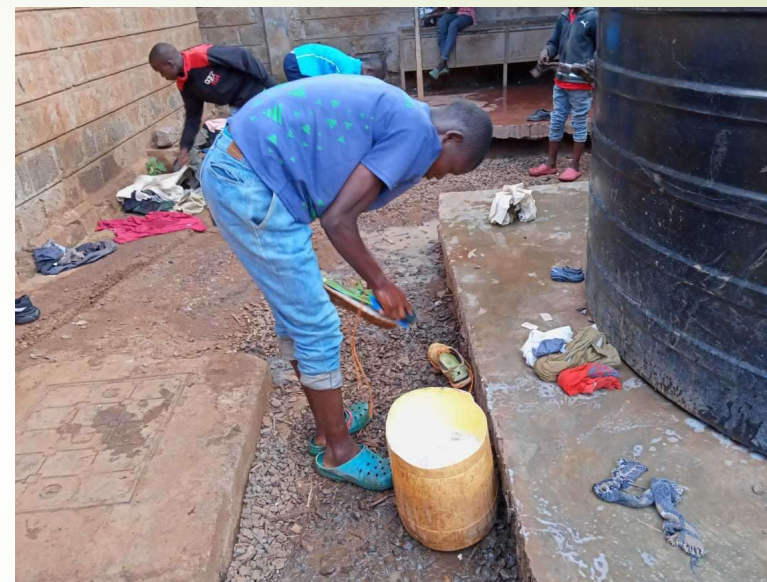
寄付者の明記 2 号タンク



寄贈後のタンクの使用状況 2022年1月現在



タンクから採水の様子



洗濯の様子

毎日欠かせない水をタンクにて大量にまかなわせていただいております！

- ・水道代の節約に大きくつながる（水道代：約6,000円が約2,000~3,000円に）
雨季タンクが満タン時2~3週間分の水
- ・使用用途は、トイレ、掃除、洗濯、シャワー



2021～2022年度（今年度）

国際奉仕委員会の今年度の事業計画

将来のグローバル補助金へ向けた活動として、昨年度交流があったケニアのNGOへわがクラブ独自の支援活動を行う。

予算 ￥300,000

モヨ・チルドレン・センターからの希望物品

	物品名	内訳	個数	単価	金額
1	マゴゴニタンク5000L (雨水タンク)	タンク	1	46,000	46,000
		ボーイズ	1	4,500	4,500
		セメント・砂	1	8,000	8,000
2	ミシン (教育研修用)		2	28,000	56,000
	合計				114,500

- ・ 購入業者へ送金しモヨ・チルドレンセンターへ納品
- ・ 寄贈品へ広島中央ロータリークラブからの寄贈であることを明記
- ・ 子供たちと寄贈品の写真をお送りいただく



皆様のご承諾とご支援をお願いいたします

コロナ禍ですが、モヨ・チルドレン・センターとの関係を維持してゆくことで、将来ケニア国現地との**グローバル補助金**を活用した活動に成長できれば良いと考えています



終わりに

皆様のご協力を心から感謝いたします